

◇第440回東信経済倶楽部講演会 東濃信用金庫の取引先でつくる同倶楽部は、多治見市虎溪山町のとうしん学びの丘エールで開き、信州大特任教授の山口真由さんが「岐路に立つ日本」をテーマに講演した。

ウェブを合わせ約150人が聴講。山口さんは多様性の中で育つ若者の価値観に言及し、「日本は家族型組織から、価値で結ばれたプロフェッショナル集団としてのレジリエント企業への変革が迫られている」と述べた。山口さんは東大法学部を首席で卒業し、ニューヨーク州弁護士として活躍している。